

2025年12月15日

一般社団法人 GOLD 日本委員会

事務局（株式会社アース・ワン・オフィス内）

(担当) 大塚

(電話) 03-5360-4334 (FAX) 03-5360-4336

(E-Mail) info@gold-jac.jp

COPD 認知度把握調査 結果報告書

- GOLD 日本委員会事務局による COPD 認知度把握調査の実施

GOLD 日本委員会では、現在までに 18 回にわたって、インターネットによる COPD 認知度把握調査を実施してきました。以下のとおり、その概要と結果をご紹介いたします。

- 調査の概要

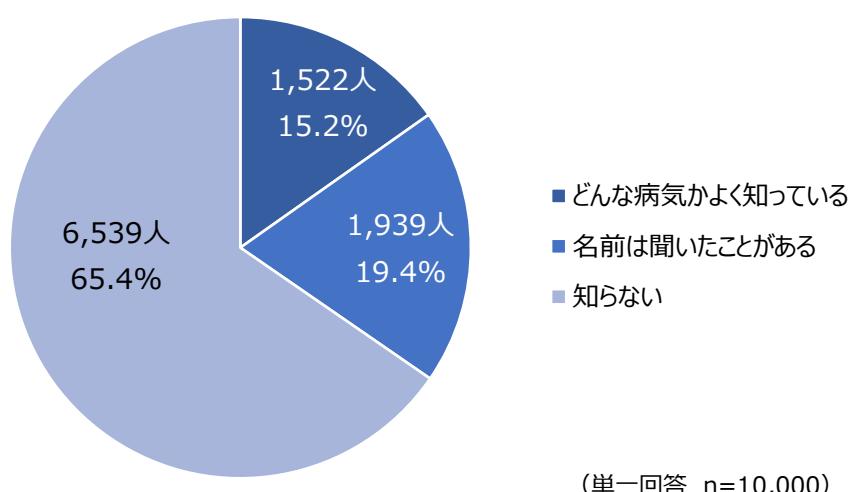
	1次調査		2次調査	
方 法	インターネット調査			
調査期間	【第1回】2009.7.23	【第10回】2017.12.10-12	【第1回】2009.7.27	【第10回】2017.12.12-13
	【第2回】2009.12.14	【第11回】2018.12.3	【第2回】2009.12.15-16	【第11回】2018.12.4-5
	【第3回】2010.12.6	【第12回】2019.12.2	【第3回】2010.12.7	【第12回】2019.12.3-4
	【第4回】2011.12.8	【第13回】2020.12.10-11	【第4回】2011.12.9	【第13回】2020.12.11-13
	【第5回】2012.12.14	【第14回】2021.12.3-7	【第5回】2012.12.15	【第14回】2021.12.6-7
	【第6回】2013.12.16	【第15回】2022.12.13-14	【第6回】2013.12.17-18	【第15回】2022.12.13-14
	【第7回】2014.12.8-10	【第16回】2023.12.8-11	【第7回】2014.12.9-11	【第16回】2023.12.8-9
	【第8回】2015.12.1-2	【第17回】2024.12.10-12	【第8回】2015.12.2-3	【第17回】2024.12.10-11
	【第9回】2016.12.1-5	【第18回】2025.12.9-11	【第9回】2016.12.2-5	【第18回】2025.12.9-10
調査対象	性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 1,000 人ずつを均等ランダム抽出した 10,000 人		1次調査で COPD が「どんな病気かよく知っている」と回答した人の中から性(男・女)、年代(20 代・30 代・40 代・50 代・60 歳以上)別に 11 回人ずつを均等ランダム抽出した 110 人	
調査内容	Q1. あなたは COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか？		Q1. あなたは喫煙したことがありますか？	
	Q2. 以下のなかで、聞いたことがある病気をお選びください。 (慢性閉塞性肺疾患、肺気腫、慢性気管支炎)		Q2. COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気について知ったのはいつですか？	
	Q3. あなたは「肺年齢」の検査について知っていますか？		Q3. どのような経路で COPD について知りましたか？	
			Q4. COPD の原因の 90% 以上は喫煙であることを知っていますか？	
			Q5. 喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性があることを知っていますか？	
			Q6. COPD の主な症状は慢性的な咳と痰(たん)、息切れであることを知っていますか？	

資料

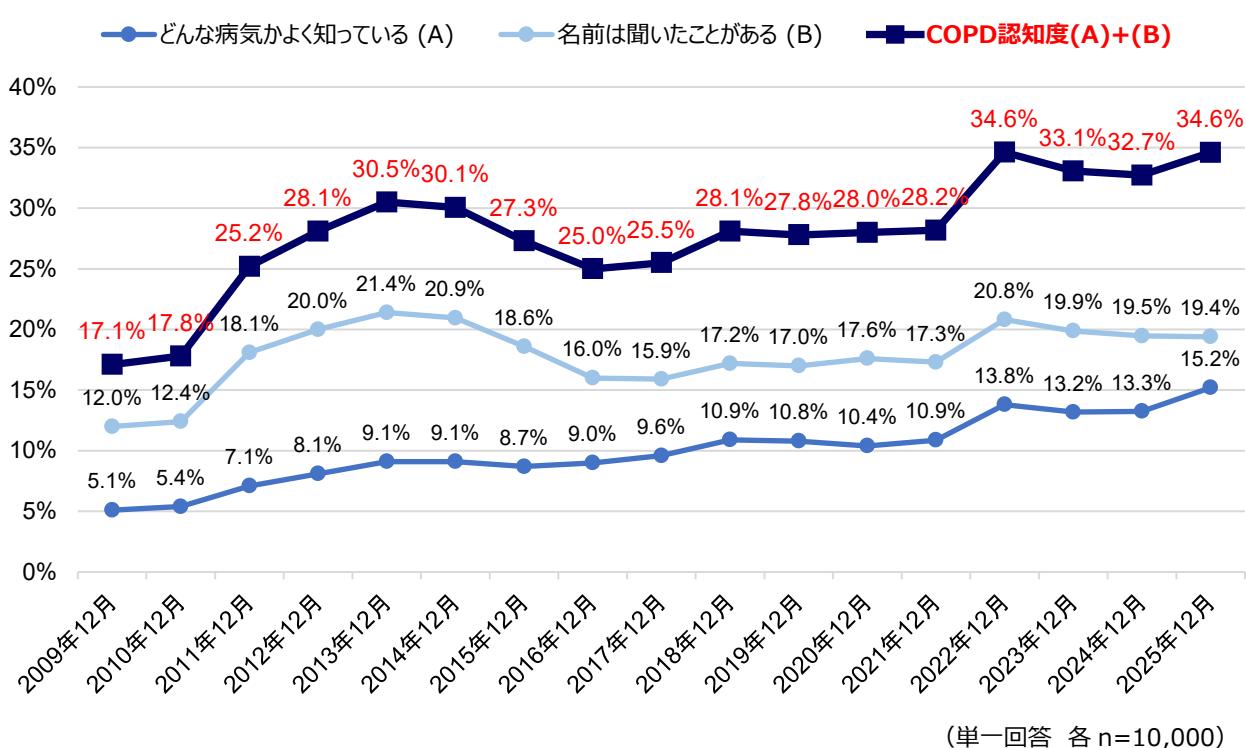
● COPD 認知度とその推移 (1 次調査 Q1) 【2025 年 12 月調査】

「あなたは COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気を知っていますか?」という質問に対して、「どんな病気かよく知っている」「名前は聞いたことがある」と答えた人は、合わせて 3,461 人 (34.6%) となった。COPD の認知度は調査を開始した 2009 年から 17% 台で推移していたが、その後は 25% から 30% 台の間で推移し、2022 年の 34.6% をピークに下降傾向になっていた。2025 年の結果は 2024 年より 1.9 ポイントのプラスとなりピーク時に達した。年代別では 20 歳代が 44.3% で一番高く、続いて 30 歳代が 40.0%、40 歳代が 34.5% となり昨年より上昇率が高かった。

COPD 認知度 (2025 年 12 月調査)

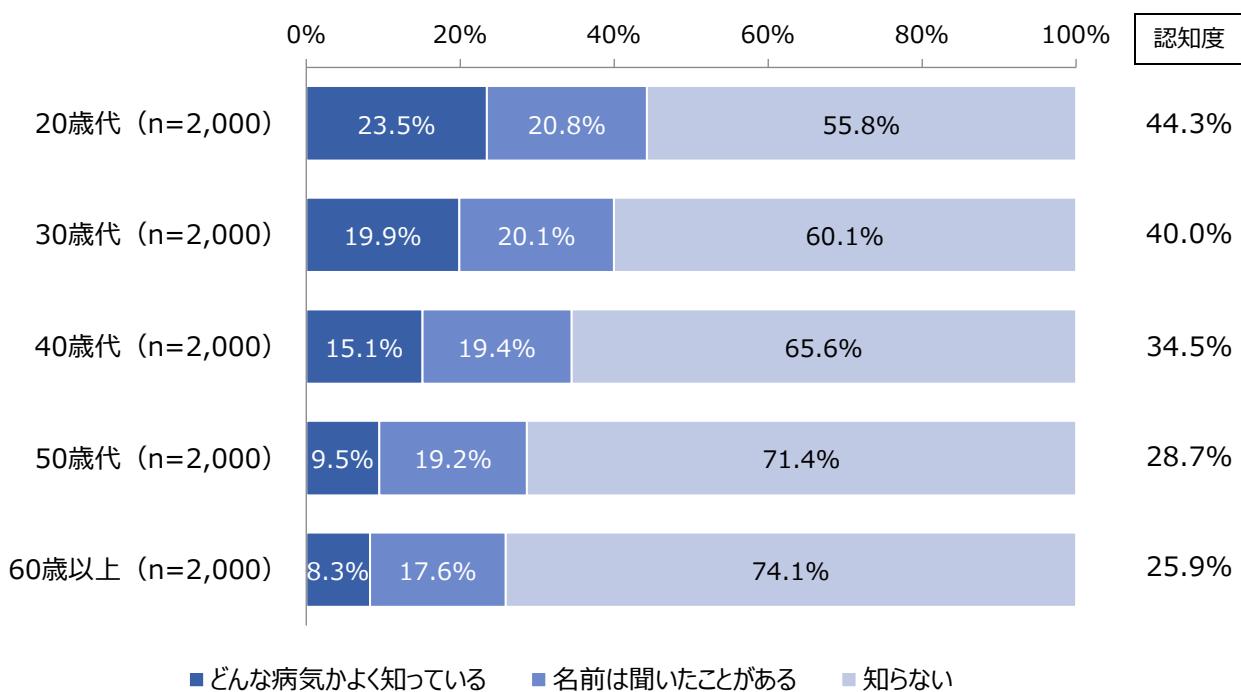


COPD 認知度の推移

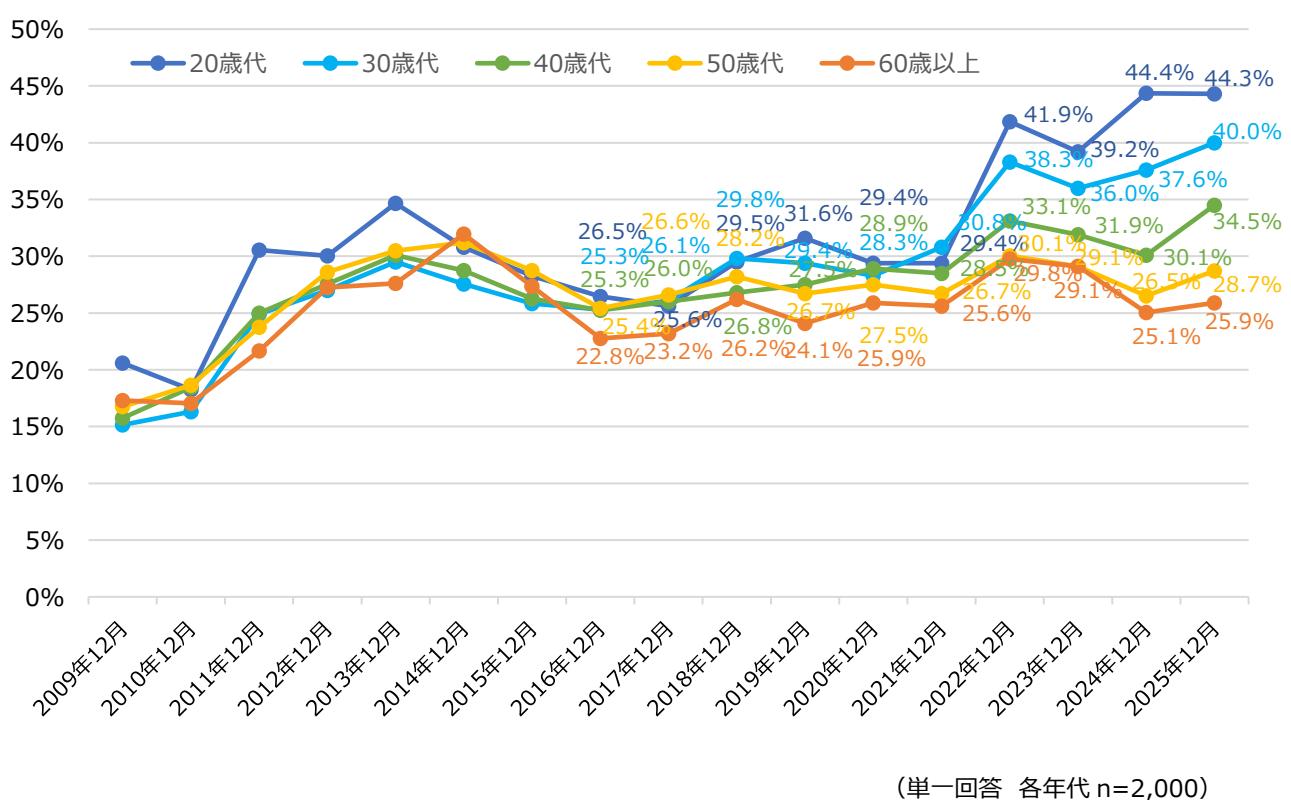


資料

年代別 COPD 認知度



年代別 COPD 認知度の推移

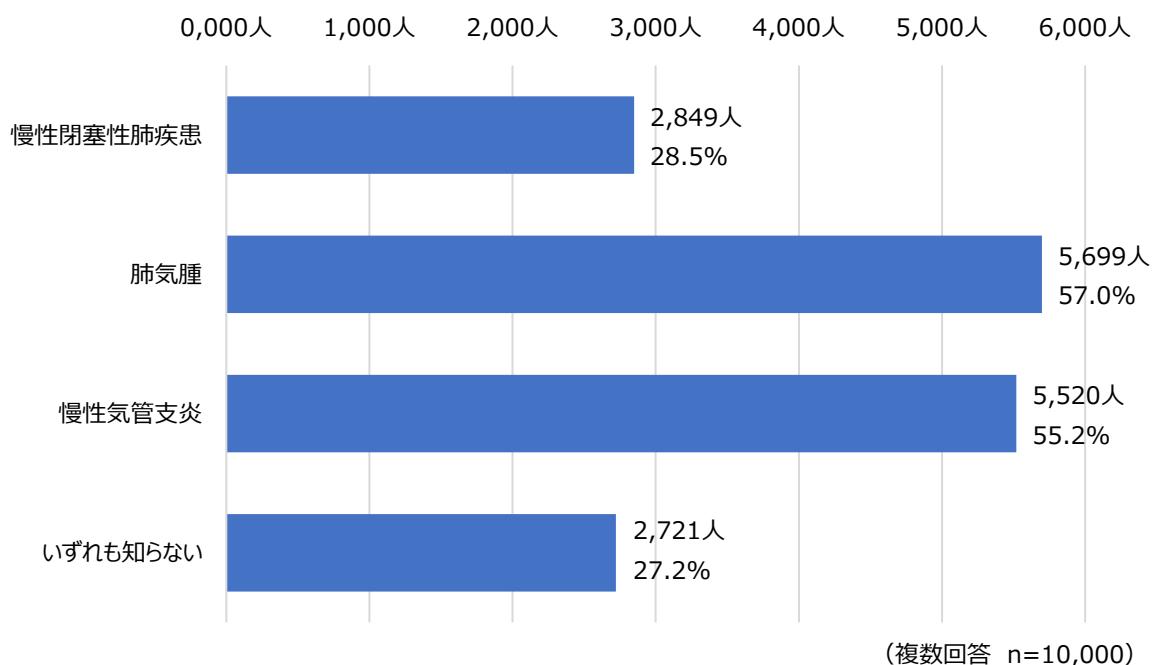


資料

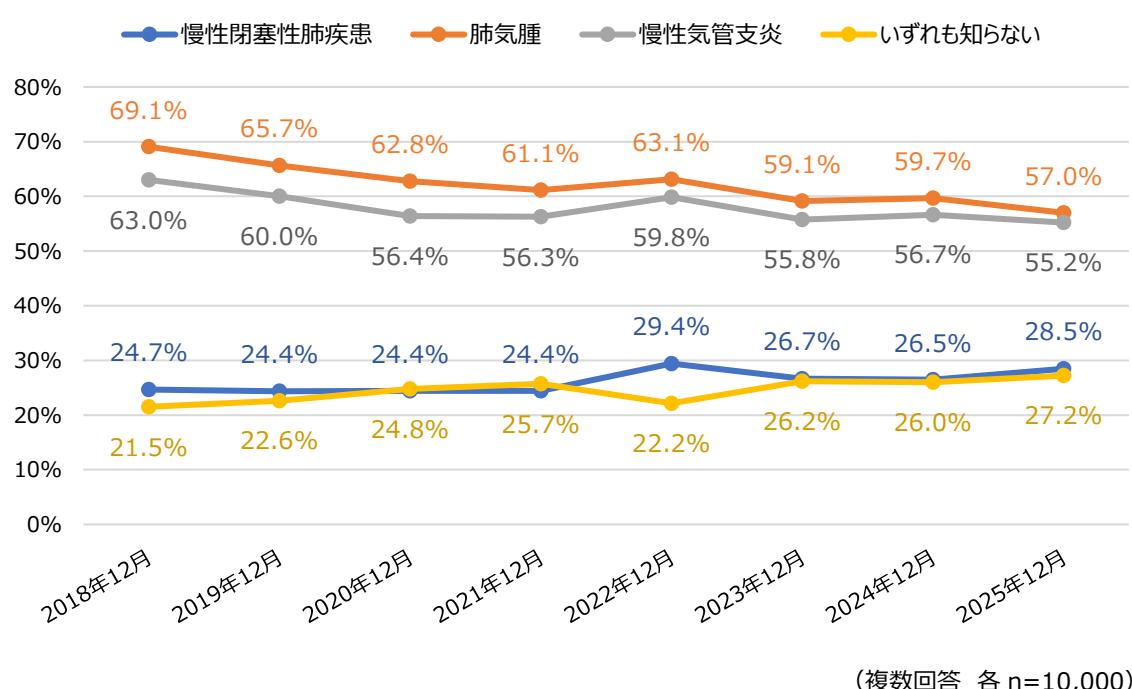
● 「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知の度合い (1次調査 Q2)【2025年12月調査】

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の中で聞いたことがある病気を質問したところ、「肺気腫」が5,699人(57.0%)、「慢性気管支炎」が5,520人(55.2%)と2024年の調査同様、高い結果となった。「慢性閉塞性肺疾患」は2,849人(28.5%)で、「肺気腫」に比べて聞いたことがある人は半数となった。

「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い (2025年12月調査)



「慢性閉塞性肺疾患」「肺気腫」「慢性気管支炎」の認知度合い推移

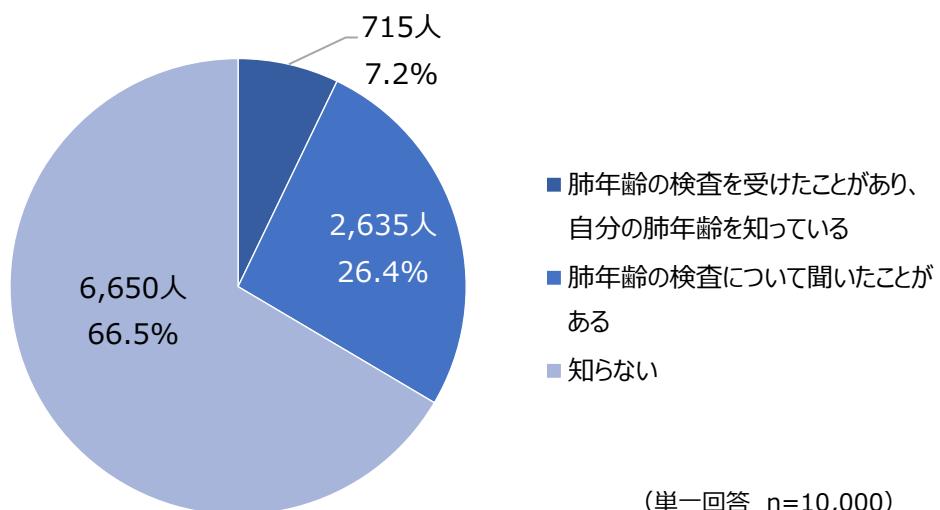


資料

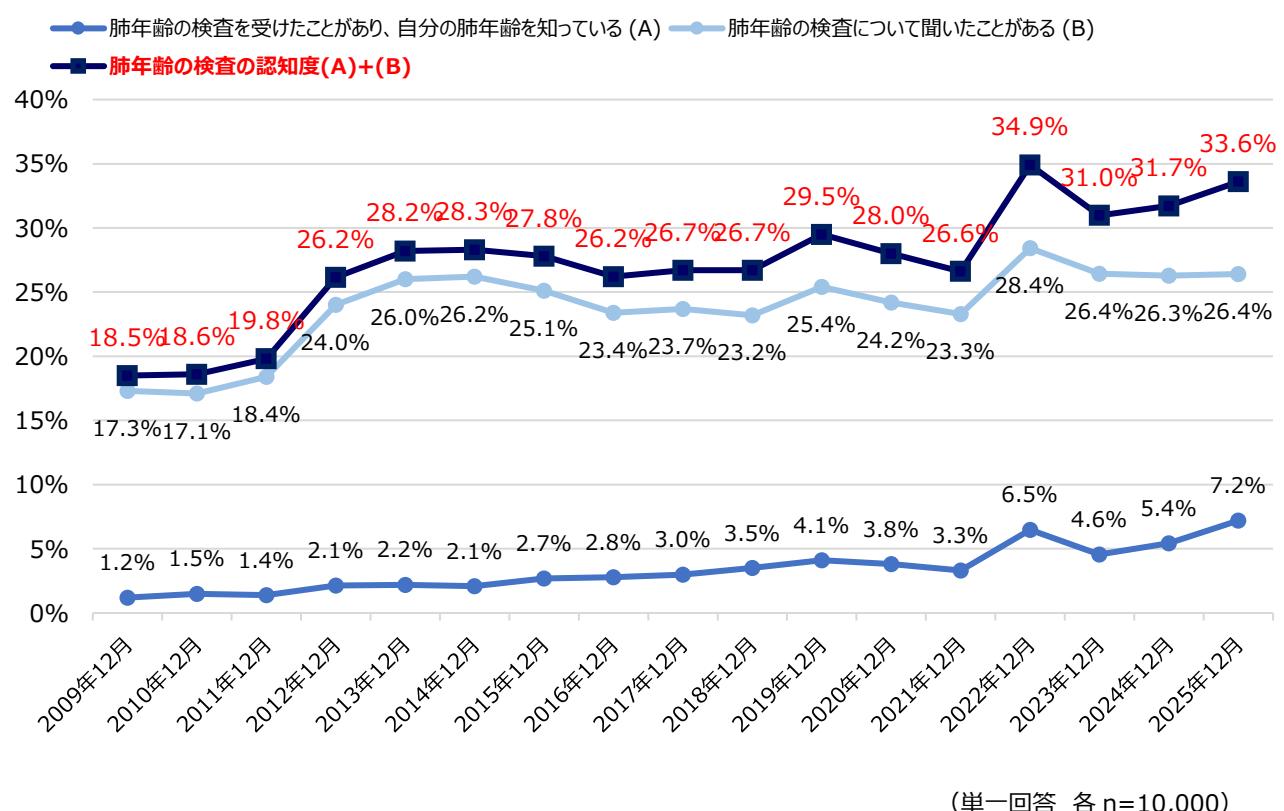
肺年齢の検査の認知度とその推移 (1次調査 Q3) 【2025年12月調査】

「あなたは『肺年齢』の検査について知っていますか?」という質問に対して、「肺年齢の検査を受けたことがあります、自分の肺年齢を知っている」「肺年齢の検査について聞いたことがある」と答えた人は合わせて3,350人(33.6%)で、2024年(31.7%)と比べ1.9ポイント上昇した。2012年に26.2%に上昇以後26~28%台で推移していたが、2022年の34.9%をピークに30%台で推移している。

肺年齢の検査の認知度 (2025年12月調査)

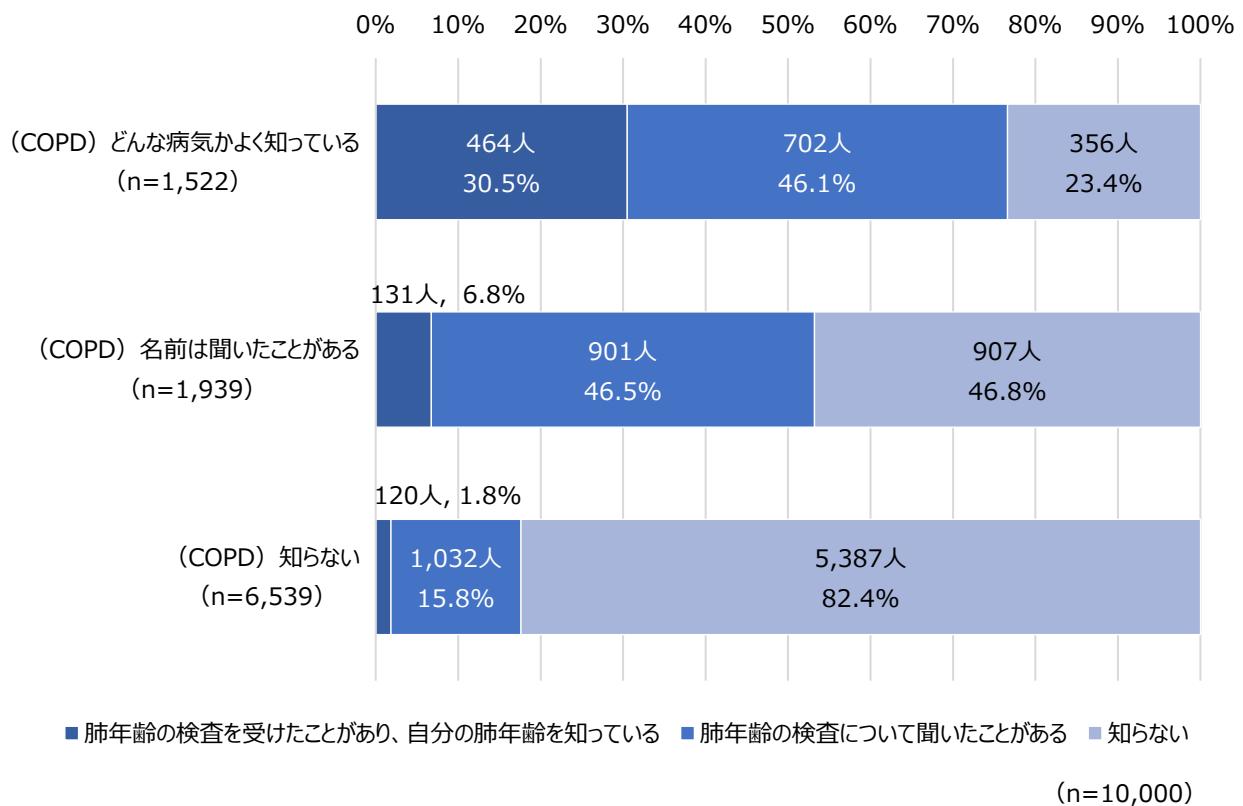


肺年齢の検査の認知度の推移

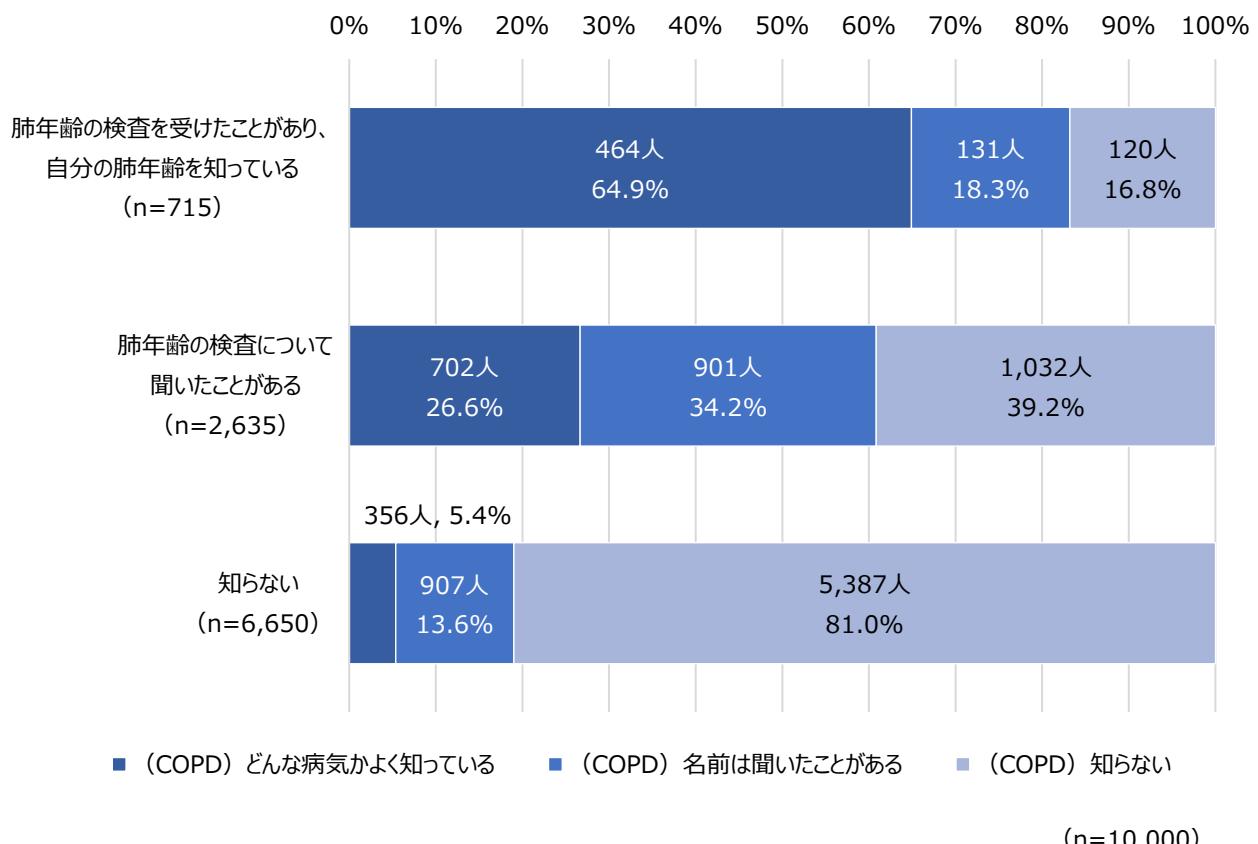


資料

● COPD と肺年齢の認知度の関係 (1 次調査 Q1×Q3) 【2025 年 12 月調査】



● COPD と肺年齢の認知度の関係 (1 次調査 Q3×Q1) 【2025 年 12 月調査】

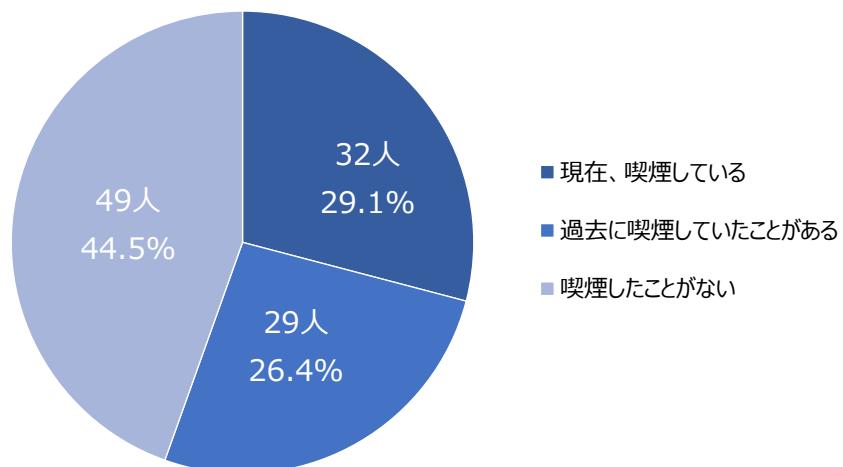


資料

● 喫煙経験の度合い (2次調査 Q1) 【2025年12月調査】

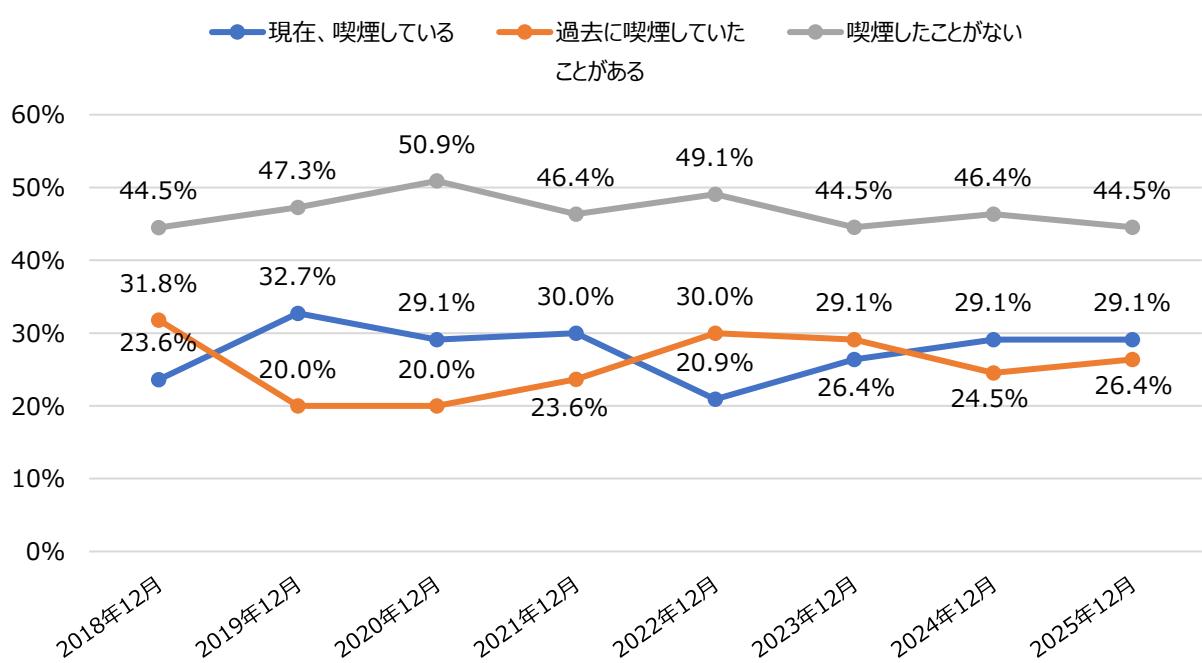
喫煙経験について質問したところ、「現在、喫煙している」と答えた人は 29.1% (32/110 人)、「過去に喫煙していたことがある」と答えた人は 26.4% (29/110 人) で、「COPD がどんな病気かよく知っている」と答えた人の半数以上が喫煙経験者という結果となった。

喫煙経験の度合い (2025年12月調査)



(単一回答 n=110)

喫煙経験の推移



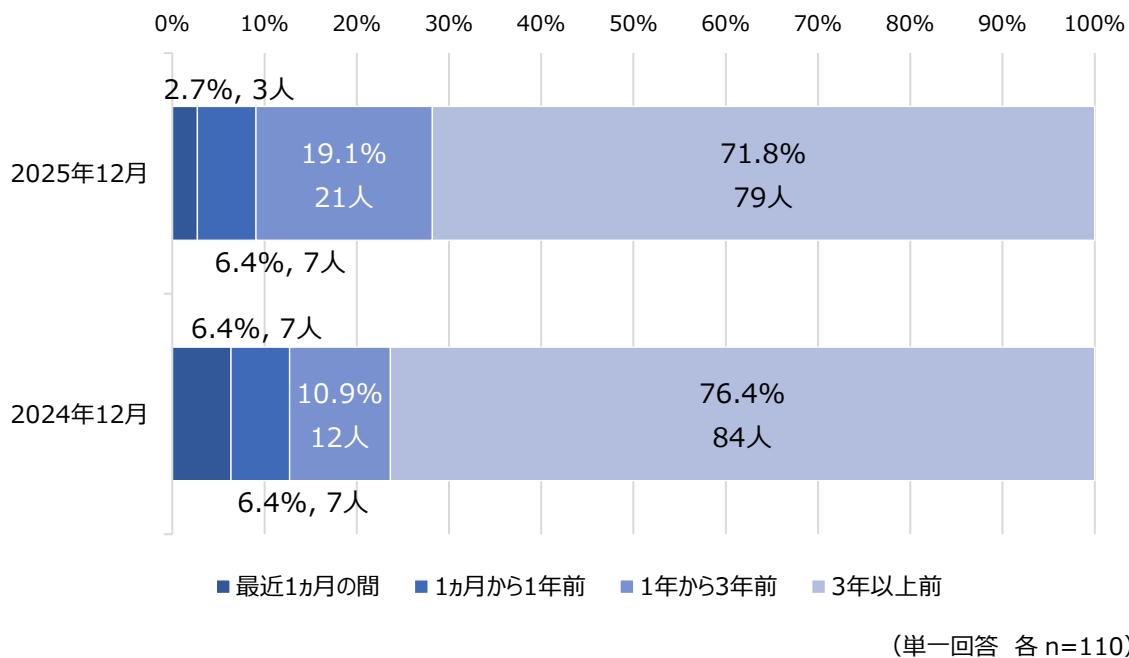
(単一回答 各 n=110)

資料

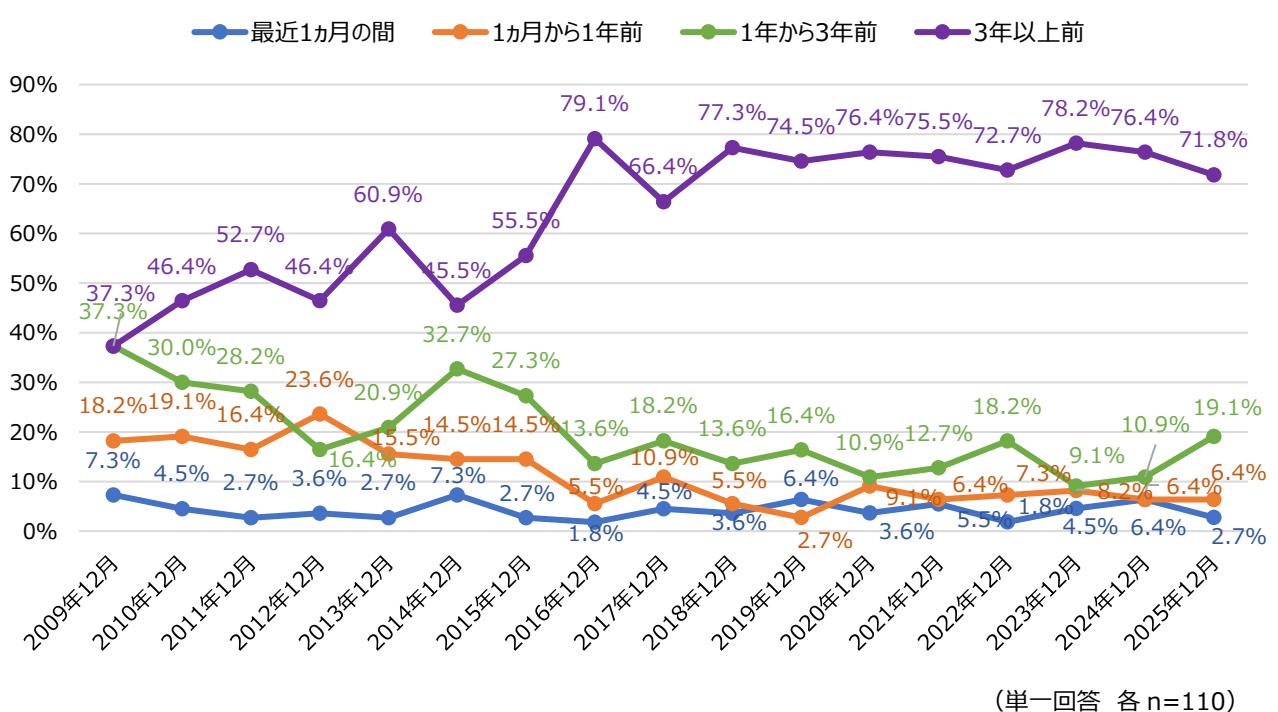
● COPD の認知時期 (2 次調査 Q2) 【2025 年 12 月調査】

「COPD (シー・オー・ピー・ディー) という病気について知ったのはいつですか?」という質問に対して、最も多かった回答は「3年以上前」の 71.8% (79 人) でした。また、この 1 年の間に新たに COPD を知った人は合わせて 9.1% (10 人) で、2024 年より減少したが、「1年から3年前」では 19.1% (21 人) で、2024 年と比べて増加した。

COPD の認知時期 (2025 年調査・2024 年調査比較)



COPD の認知時期の推移

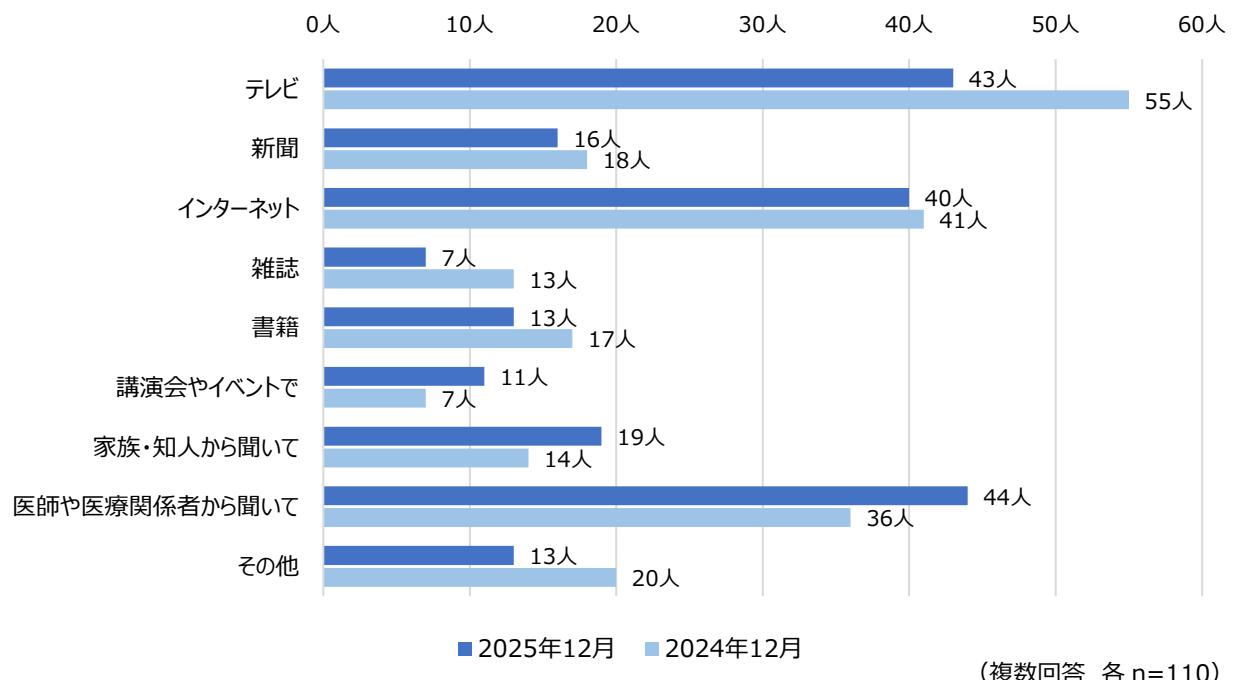


資料

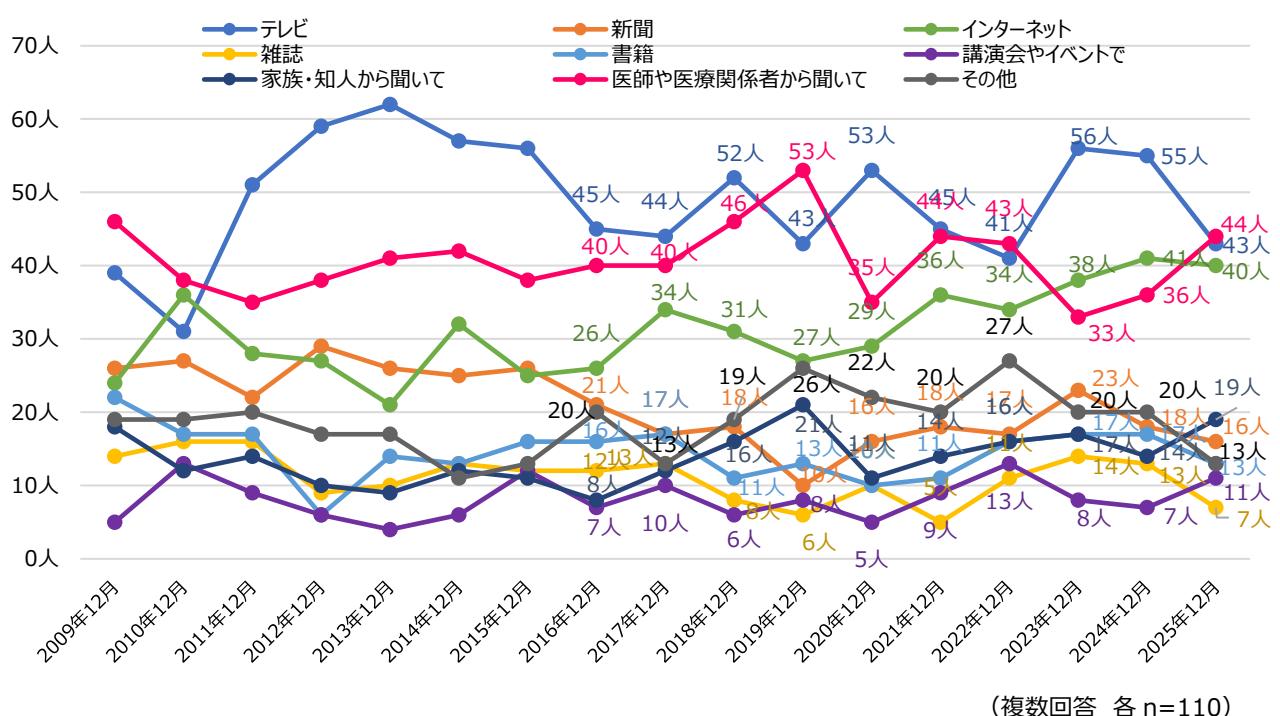
● COPD の認知経路 (2 次調査 Q3) 【2025 年 12 月調査】

「どのような経路で COPD について知りましたか?」という質問（複数回答）で回答が多かったのは「医師や医療関係者から聞いて」44 人、「テレビ」43 人、「インターネット」40 人でした。2024 年に比べ、「医師や医療関係者から聞いて」が増加し、「テレビ」が大きく減少した。

COPD の認知経路 (2025 年調査・2024 年調査 比較)



COPD の認知経路の推移

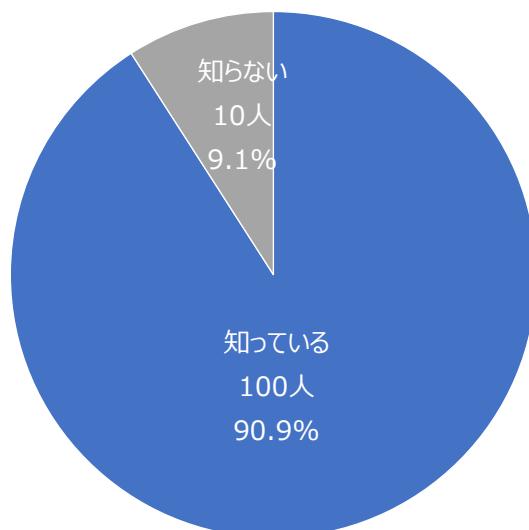


資料

● 「COPD の原因の 90%以上は喫煙であること」の認知度 (2 次調査 Q4) 【2025 年 12 月調査】

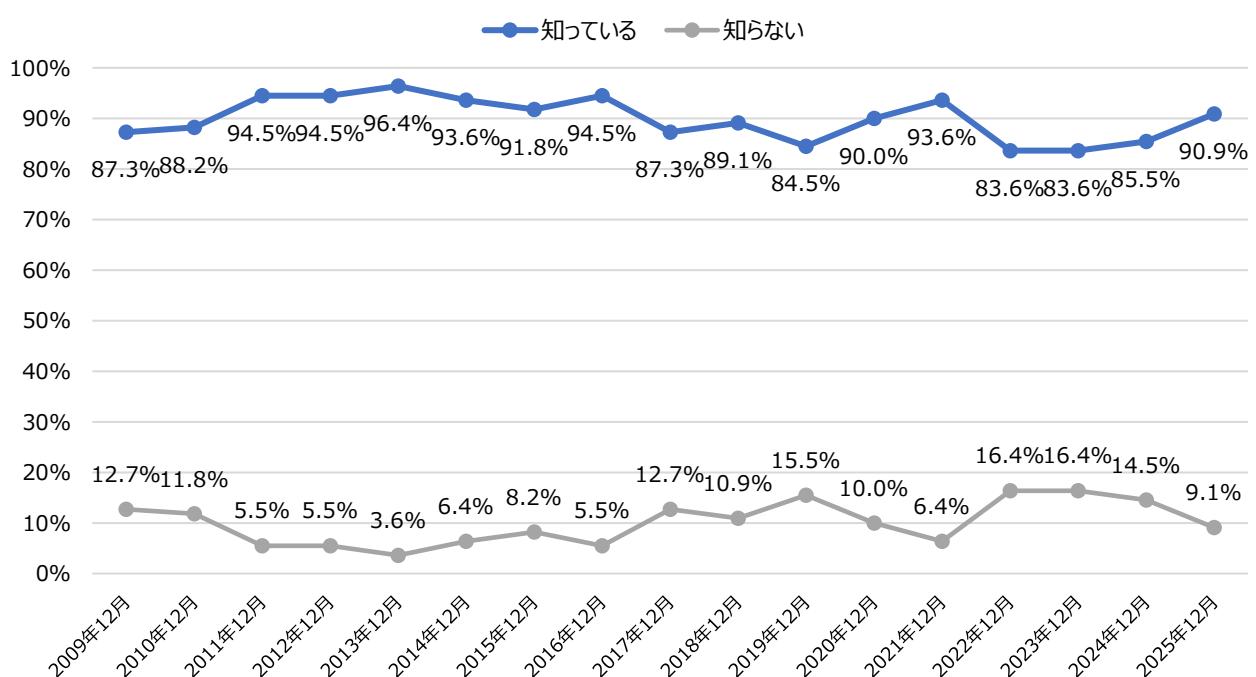
「COPD の原因の 90%以上は喫煙であることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は 100 人 (90.9%) であり、COPD を知っている人の大部分が COPD の原因を正しく認識しているといえる結果となった。認知度は 2024 年より 5.4 ポイント上昇した。

「COPD の原因の 90%以上は喫煙である」ことの認知度 (2025 年 12 月調査)



(単一回答 n=110)

「COPD の原因の 90%以上は喫煙である」ことの認知度の推移



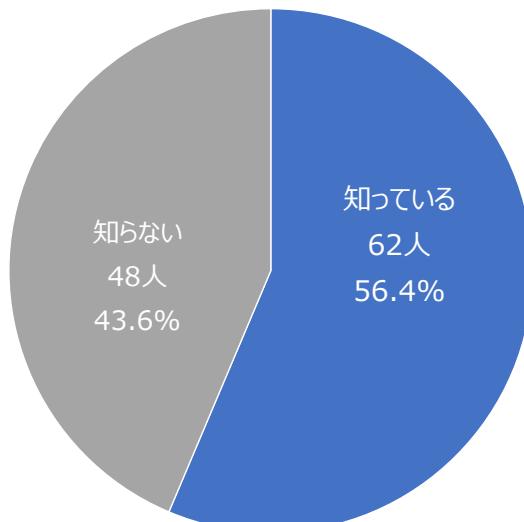
(単一回答 各 n=110)

資料

- 「喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性がある」ことの認知度 (2 次調査 Q5)
【2025 年 12 月調査】

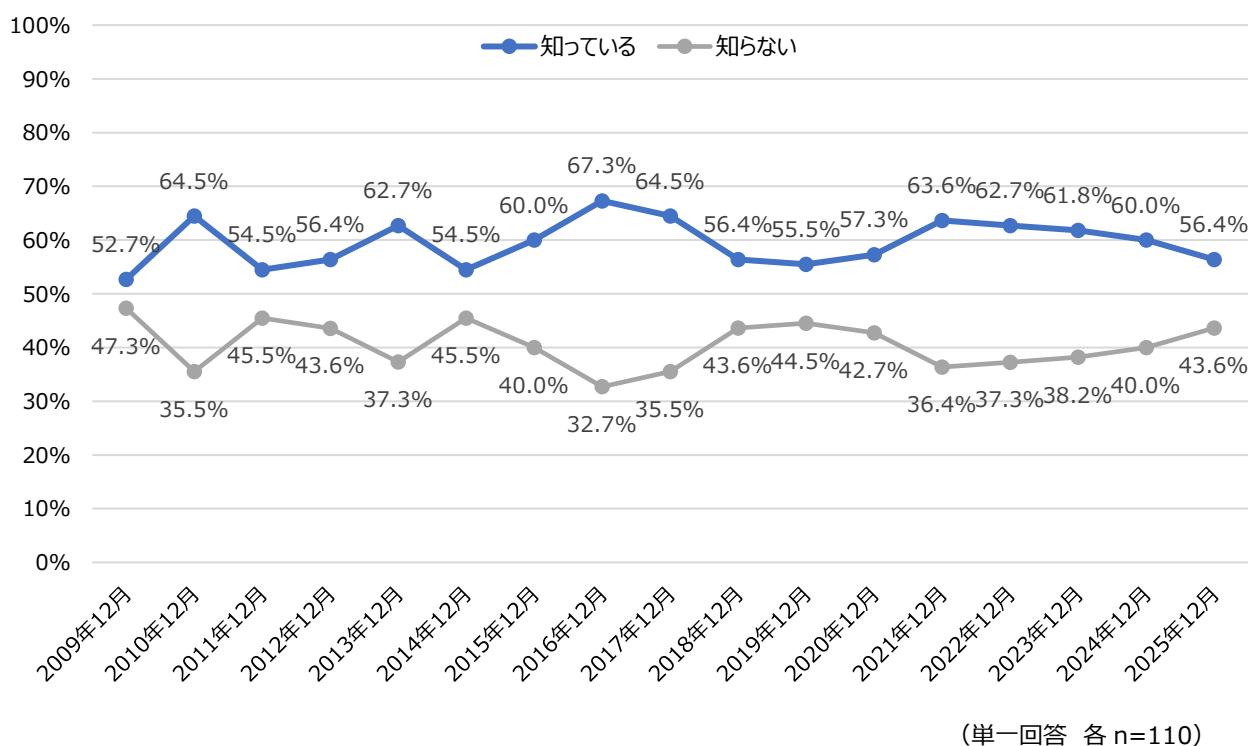
「喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性があることを知っていますか？」という質問に対して、「知っている」と答えた人は 62 人 (56.4%) で、COPD を知っている人の半数以上は喫煙経験、年齢と COPD の関連を正しく認識しているといえる結果となった。しかし、認知度は 2022 年以降、減少している。

「喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性がある」ことの認知度 (2025 年 12 月調査)



(単一回答 n=110)

「喫煙経験のある 40 歳以上の 8 人に 1 人は、COPD の可能性がある」ことの認知度の推移



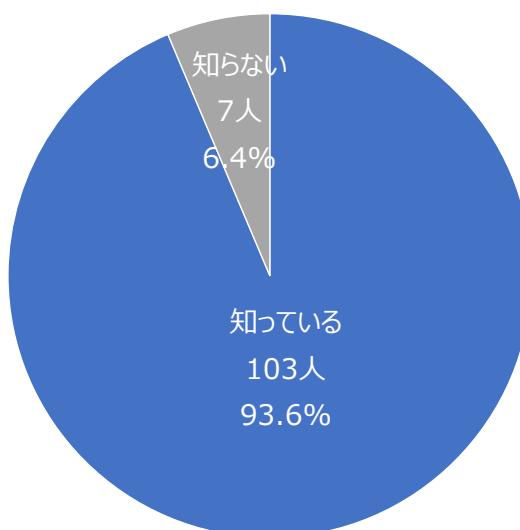
(単一回答 各 n=110)

資料

- 「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2次調査 Q6）
【2025年12月調査】

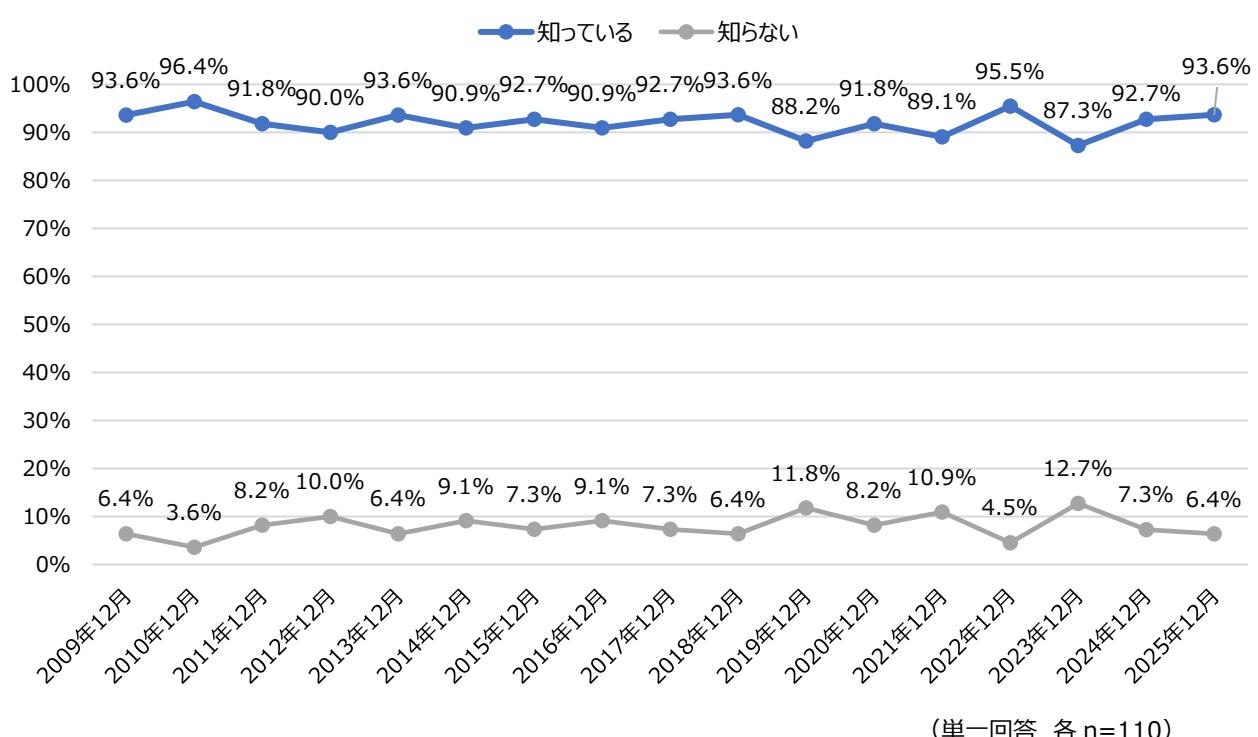
「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れであることを知っていますか？」という質問に對して、「知っている」と答えた人は 103 人（93.6%）で、大部分の人が COPD の主な症状を正しく認識しているといえる結果となった。

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度（2025年12月調査）



（単一回答 n=110）

「COPD の主な症状は慢性的な咳と痰（たん）、息切れである」ことの認知度の推移



（単一回答 各 n=110）